

着古された衣

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1956年11月25日朝

1 私は牧師と話していました。私は言いました...私は昨日彼に私に電話するように頼みました、そしてそれを見つけるために来ました、私はただ...一日中電話がありませんでした、そして私は考えました。何か...すべてがとても平和です。」そしてしばらくして、ウッズ姉妹は一握りの呼びかけを思いついた。私の電話は消えていました。だから、もし誰かが電話をかけたら...電話が鳴ったが、そこにエコーが入らなかったの、配電盤に問題があった。彼らは昨夜の8時頃、あるいはその少し前にそれを修正しました、そして今、電話がかかってきています。

2 今朝の礼拝に参加できてうれしいです。私はひどい風邪をひきました、それは通常私が家に帰ったときに起こります。雪の中を腰まで歩き回り、夜は眠りにつく。ここから離れることは考えないでください。でも、ニューアルバニーの丘を渡るだけで、この谷に入ることができます。ひどい寒さになりました。。そして、私は知りません、この谷の中に、低く抑えている何かがあり、それは私にまったく同意しません。

さて、私が言ったように、私たちは教会にいて、私たちの愛する良い牧師が私たちのために主イエスに彼の嘆願の言葉を提供するのを聞いてうれしいです。そして聞くために...非常に多くの病気で困窮している人々と悪魔が暴れ回っているのを聞くのは悲しいことです。みんなを病気にします。

そして、小さな女性が彼女の妹についてそこに戻って立ち上がった。そして、私はそこにいるシレス姉妹が彼女と一緒にいたことを知っています。医者は今死ぬために彼女を家に送りました。そして、彼女はまだ彼女が癒されるだろうと信じています。そして、彼女は深刻な、非常に深刻な状態にあります。私の義母も同じです。70歳になった今、彼女はとても体調が悪いです。確かに国中にはたくさんの病気があります。そして、国中に聖霊がいます。私たちが彼に好意を見いだすことができれば、それは私たちの病気を癒します。

3 そして今、喉が痛いですが...痛くないですが、それはガラガラしています。そして、私は説教する予定はないのですが、みことばからしばらくの間あなたに話し、それから私がすることを約束した病人のために祈り始めます。しかし、これを行う直前に、さらにいくつかの集会を発表したいと思います。

私の礼拝において、私はある種の反対を持っていました...反対ではなく、ほんの少しの誤解です。そして、ラジオやテレビ、雑誌など、この分野の他の兄弟の多くが持っているような、私のサービスへの出口を持っていないことがよくあります。そして、そうすることで、なぜ、誰かが「ブラナム兄弟がここにいる」と言うでしょう。そして、私は今週の3つの場所、ちょうど今日、3つの異なる場所で宣伝されています。私が知っているケンタッキー州に1つ、カリフォルニア州に2つあります。そして、それについてあなたができることは何もありません。なぜなら、私は他の公式のアウトレットを持っていないので、それはちょっと難しいです。

4 そして、ケンタッキー州マディソンビルの周りから誰かがたまたまここにいた場合、私は先週そこにいると発表されましたが、それについては何も知りませんでした。そして、私が家に帰ると、彼らはそれを発表しました、そしてそれをエピングスの名前でした兄弟(私はそれが彼の名前だったと信じています)、彼はすべての誠意を持ってそれをしました。彼は私に電話して、私たちがただやって来て祝福になり、彼の民から祝福を得ることができるかどうか尋ねました。そして彼は電話してきました、私は彼にムーア兄弟に尋ねるように言いました。それで、私は去らなければなりません。私は彼に同じ日に出発しなければならないと言いました。まあ、ムーア兄弟は誰にも知らせることができませんでした。そしていつ...または、私に知らせるか、妻に知らせてください。

それで、私はアイダホにいて、戻ってきて、集会が始まりました。だから、私はそれをしているのを見ました...ここで起こっていることについてルイジアナからの手配をすることはできません。だから、私は自分で手配を引き継いで、集会が終わるまで自分で会議の手配をしました。

ああ、わかりません、告白は魂に良いと思いますよね？ 私はこれらのことについてあまりにも気が遠くなりすぎました。そして、どこにいても誰かを無計画に手放すだけです。そして、私はそれが報われないことを知りました。長い間置いた後、あなたはそれに何らかのシステムを持たなければなりません。

5 そして今、私は手配をしようとしています、そして私はアーノルド夫人に会うつもりです。私がここで会合を持っていたとき、ここルイビルにはとても良い人がいます。彼の名前はダーバン兄弟で、彼は一晩か二晩の礼拝を望んでいました。私は今週しばらくの間、彼女の小さなテディ、テディ・アーノルドに会うつもりです。

そして、来たる土曜日と日曜日、できれば、御心ならば、マディソンビルに行きたいです。彼らには25人、30人のミニスター達がいました。彼ら全員がそこに座って、およそ600マイル、700マイル来ます。まあ、そこには誰もいないので...そこにはいませんでした。そして、私自身のせいではありませんが、私は誤解したり、彼に電話するのを怠ったりしただけです。私は来週末にそこに行こうとします、主は喜んでです。

それから5日から6日、私はニューヨークのブルックリンにいます。そして、それから...それから、ウェストバージニア州パーカーズバーグで14日、15日、16日に。昨夜と今朝、これら2つの手配をしました。現在、サウスカロライナ州のシャーロットがリストに載っていますが、私にはわかりません。それから休日に来て、私たちは西海岸に行きます、そこで彼らは大きな講堂会議を修正しています。さて、これらは高校などのような小さな集会です。西海岸の向こうにあるのは、2つの都市、合同都市、オークランドとサンフランシスコの会合になる予定です。

そして、フェニックスの代表団は、ロバーツ兄弟が今年そこにいることができないので、私はマリコパ地域の集会全体でフェニックスで彼の代わりをするつもりです。それは組合の努力です。そして、私がそれを必要としているので、私のために祈ってください。そして私は、信仰が確立するたびに、悪魔がそのように地獄のすべての銃を向けることを理解しています。だからそれはかなり難しくなります。

6 それで、今朝、病人のために祈るために。私は神の永遠の言葉のいくつかを読み、聖書からほんの少しの瞬間を話し、それから病人のために祈りたいと思います。ああ、私は彼について話すのが好きですよ？私は彼について話すのが大好きです。さて、私は聖書、列王記下の第2章、第12節、その一部を読みたいと思います。

そしてエリシャはそれを見て...叫びました、わが父、わが父、イスラエルの戦車、そしてその騎手たち！

そして今、テキストの方法として...または、主題として、私は着古された衣について話したいと思います。ですから、今朝私たちがあなたに話すとき、主が彼の祝福を加えてくださいますように。そして、あなたは私たちのために祈りを捧げています。

7 この国でのイスラエルの治世のこの時期、イスラエルは国家でした。そして、それは強大な国であり、それはその軍事的な部分の間で一種の平和な時でした。しかし、その精神的な部分では、それは一種のなりすましの時でした。そして、旧約聖書を振り返ると、今日起こっていることの例をいつでも見つけることができます。常に聖書の中にあるものは、今あるものは最初にあったものの単なる前兆にすぎません。

さて、創世記は今日の世界にあるすべてのものを生み出しています。世界には何もありませんが、創世記で始まっていないものがあります。それは始まりだからです。そこからすべての主義が始まりました。創世記では、始まったすべてが始まりました。そして、真の教会は創世記から始まりました。そして、偽りの信者は創世記から始まりました。そして無関心は創世記から始まりました。創世記は始まりでした。

8 そして今、エリヤの治世中...または、この地上でのエリヤの巡礼は、その時の神の預言者でした。そして、神は証人なしに地上に自分自身を残したことはありません。神はいつも、どこか、どこかで、彼が彼の手を置くことができ、証人のために立つことができる人を持っていました。ですから、もし彼が創世記、初めからそれをやったなら、確かにどこかに神は彼が今彼の手を置くことができる人を持っています。彼は今、一人以上の人だからです。私たちが集まる時間、収穫の時間に来ているので、彼には彼が彼の手を置くことができる多くの人がいます。

創世記は種を植えることでした、そして、この6000年は収穫の成熟でした、そして今、種はそれ自体が種になりました。それは花に戻り、花から果物に戻りました。そして、それは今の集まりの時間、収穫の時間、始まったすべての素晴らしいことです。創世記で始まった真の教会は、実の時に降りてきました。それは御霊の実です。そして、創世記で始まった反キリストは、その実を結んでいます。そして、私たちはこの世界の死すべき存在の全神権の終焉の時を迎えています。

そして、誰もが、またはあらゆる年齢で、これまでに生きた中で最高の時です。揺れる時です。罪人にとっては厄介な時期です。しかし、それはクリスチャンにとって素晴らしい時です。なぜなら、私たちは荷造りをしていることを知っているからです...または、家に帰って主に会うために最後の小さな努力を集めています。さて、今日の人々は、あなたが周りを見回して、国々が直面している大きな問題と苦痛を見ると、どこで...

9 数日前、私は誰かと話していました。ここで監視している監視エージェントの1人でした。彼らは言いま

した。「ブラナム兄弟、私たちは政府から、床の窓から横になるようにもう人々に忠告しないように指示されただけです。爆弾が当たった場合、または地下に決して入らない場合、この新しい爆弾は、モスクワからルイビルのフォーストリートに無線で案内し、通りに直撃する可能性があるためです。それを撃ち殺すと、物が入って爆発し、何千、何千もかかる。星とレーダーでそれを導き、ロシアのモスクワからルイビルのフォーストリートに正確に落としてください。そして、それがそこにぶつかったとき、飛行機も何も使用する必要はありません。ここでそれをすくうだけで、すぐそこに着陸します。そして、それはその地域の地面に穴を吹き飛ばします...それが行くどちらの方向にも15平方マイルのために175フィートの深さ。15平方マイル。」

何もすることはありませんが、二階に飛行機に乗る準備をすることは、彼らの時が来たときにする唯一のことです。考えてみれば、彼らが望むなら、彼らは一度に50人または100人を撃つことができます。それは60分か80分のスペースの中ですべて終わるでしょう...あるいは、むしろ、そこからここまで、すべての全滅が起こるだろうと私は信じています。ルイビルとヘンリービルの間、ルイビルとバースタウンの間、またはその下には何も残っていませんが、地面にたくさんのほこりが置かれた穴が1つ残っているだけです。その地域に加えて、それは外に出て、何マイルも、何マイルも、そしてそれを超えて何マイルも燃えるでしょう。そして、ある人がそこに立ち寄っている間に、別の人がそれに会うために別の場所に立ち寄っています。

10 避け処ができてとてもうれしいです。「主の名は堅固なやぐらのようだ、正しい者はその中に走りこんで救を得る。」爆弾の数やその他の数に関係なく、安全です。ですから、世界と罪人はこの避難所を持っていません...あるいは、この安全な場所、それは揺れ動く時です。私がクリスチャンでなければ、夢中になると信じています。いつでも何が起こるかを考えることに。そして、家いっぱいの子供たちとすべてがいるので、私は何をすべきかわかりません。

しかし、私は自分の家に立って、爆弾が触れることのできない避難所や他の何もない避難所を紹介できることをとてもうれしく思います。主イエスの保護の翼の下で。「力によってではなく、力によってではなく、私の霊によって、主は言われます」とね。それが私たちの保護です。

そして、すべての罪と闘争と人生の試練がすぐに終わることを知ることは、なんと素晴らしい、輝かしい時なのでしょう。それはすべてこれらの日のいずれかで終わり、私たちは主と一緒にいるために家に帰ります。さて、残っているのは、福音を宣べ伝え、この大きな塔にできるだけ多くの人を連れてくる時です。

11 そして、今日の私たちのレッスンのパターンを見ると、彼の治世中のエリヤの...または、地上での彼の巡礼、なぜ、彼は偉大で強力な男でした。神は彼を強力な方法で、強力な力で使っていました。そして、この間に、エリヤになりすまそうとした偽装者のグループがいて、エリヤがしたのと同じことをしようとしたことがわかりました。そして、今日も同じことがわかります。キリスト教のなりすまし:クリスチャンのように振る舞おうとする人々、自分自身をクリスチャンにしようとする人々。あなたはそれをするにはできません。神はそれをしなければなりません。それができるのは彼だけです。

それで、彼らは学校を作り、それを預言者の学校と呼びました。そして彼らは皆預言者の学校に行き、彼らを教育しました。そして、私はそこにいるすべての説教者たちがエリヤが着ていたのと同じ種類のコートを着ているのを想像することができました。私は彼の声、彼の話し方、そして彼が彼自身を提示する方法で彼になりすまそうとしていることを想像することができます。エリヤは神に使われた偉大な人だったので、誰もが同じことをしようとしています。

そして、今日も同じことがわかります。私は少し前にラジオ放送を聴いていました。ビリーがルイビルにいたので、彼らはこの国中でビリー・グラハムを手に入れました。誰もがほとんど同じものになりすまそうとしています。同じように髪をとかし、同じものを着て、同じ種類の声などをします。しかし、それはできません。あなたはただあなたが誰であるか、そして神があなたをそうさせられたものにならなければなりません。そうです。そして、おそらく当時同じことがどのように起こったのかがわかります。

12 さて、神は見て...エリヤの日が数えられていて、誰もがそうであるように、彼がこの地上にとどまることができるよう長い間あったことを予見していました。それで、彼はエリヤの後継者を持つつもりでした。そして彼がそうしたとき、神はこの人を呼ばれました。彼が彼に電話したとき、彼は神学校にいませんでした。彼は牛のくびきのある畑を耕し、礼拝をし、母親と父親の世話をしていました。そして神は彼をエリヤの後継者と呼ばれました...あるいは、エリヤ。おそらく、学校に通っていた多くの人が、きっと彼の後継者になるだろうと思っていたのでしょう。彼がそれを終わるとすぐに彼らは彼のローブを着るつもりでした。しかし、神が召しをされます。神が選択をされます。神が選出を行います。神が整然と設定をされます。

神は教会に何人かの使徒、何人かの預言者、何人かの教師、何人かの伝道者、そして牧師を置かれました。神はご自身でそれをなさるのです。片方の髪を黒や白にすることはできません。また、考えて身長を上げることでもできません。神は無限の恵みと選挙と予知によってこれらのことを整え、すべての車輪が正しく機能します。私はそれが好きです。もし私が選挙と神の召しを信じなければ、今朝私は落胆した人になるでしょう。

13 もし私がこの世界がその結果に委ねられていると思ったら、人の力と人の知恵とビッグフォーと国連と...神の名前さえ決して言及しない人たちによって、私は落胆するでしょう。しかし、私はその結果を期待していません。私はここでこの古い本のページを見下ろします、そこで神はそれを書きました、そしてすべては彼がそれを言った通りに正確に来るでしょう、そしてそれはすべてです。

ですから、私がする唯一のことは彼らと並ぶことではなく、カルバリーと並ぶことです。神と並んでください。彼の言葉と一致しなさい。彼の言葉にとどまりなさい。どんなにそのように見えても、それは神が意図されているようになります。それは他の何物にもなり得ません。なぜなら、彼は無限であり、最初から終わりを知っており、すべてを彼の賛美に導くからです。そうです。すべてのものが一緒に働く必要があります。すべてがその場所に至るまで形作られなければなりません。

私、もしそれがクリスチャンに勇気を与えないなら。何も問題はありません。結局のところ、それは私たちの聖書ではなく、彼のものです。それは私たちの知恵ではなく、彼のものです。そして、私たちがしなければならない唯一のことは、そこに私たちの信仰と信頼を置き、じっと座って神の栄光を見ることです。それがその場所にどのように動き回り、すべての車輪が動き、左右に散らばっているかもしれませんが、神がみことばを話すとき、それは正しい場所に正しく移動するのを見てください。彼は最初から終わりを知っていました。彼は自分が誰を選ぶかを知っていました。彼は、世界が形成される前にエリシャがエリヤの代わりになることを知っていました。すべてが正確に機能する必要があります。

そして、私たちは私たちの愛する人などについて心配しています、彼らが来ることはありますか？ 彼らの名前は、世界が設立される前に子羊の命の書に書かれていれば、そこですぐに機能します。それができる唯一のことで、私たちは証しをし、光を照らします。神は彼らをそれに連れて来るものです。

14 さて、エリヤ書の中で注目してください。それから彼は彼に彼の衣を投げて彼にそれを試した後....言い換えれば、彼の肩に神のマントを持っていた預言者エリヤは降りてきて、それを農夫であるエリシャの向こう側に置いてみました。それは彼に合うでしょう。そして、そのマントルに合うように変更されるのに約10年かかりました。ご存知のように、神は通常私たちを店に入れて整えてくれます。さて、彼はエリシャに合うように衣を変えませんでした。彼は衣に合うようにエリシャを変えました。そして、それは彼が今日していることです。彼は私たちに合うようにローブではなく、ローブに合うように私たちを変えます。時々私たちはローブを私たちに合わせたいと思っています。しかし、それはできません。あなたはローブのために自分自身を変えなければなりません。それは神のローブであり、神はそれを完璧にされました。そして、私たちは持っています....彼はローブを私たちに合うようにするために私たちをその領域に連れて来なければなりません。

ですから、私たちは自分自身を完璧にすることはできません。私たちはできないことを知っています。私たちがそうなる方法はありません、それでも彼は私たちがそうなるように言われました。それで、彼がしたこと、彼は私たちのために流用しました。主イエス・キリストとその義。それは、私たちが持っていない私たち自身の聖さと、あるべきではない私たち自身の考えを無視することによって完璧がもたらされる場所ですが、私たちは主イエスの完成した仕事に厳粛に頼ります。神は彼を地上に送り、私たちが休むのは神の内にあります。

15 私たちが知る限り、これらすべての年の間、彼はちょうどその1つのバプテスマを持っていたことに注意してください:ローブが彼の上に行くということです。しかし、何年にもわたって、神はその人の性格を、彼が呼ばれた後、彼がローブにフィットして主のしもべとなる場所に形作られました。そして、エリヤが通り過ぎてそれを彼に投げつけ、彼らがギルガルと他の多くの場所に向かって立ち上がったとき、彼らは道を進んで預言者の学校に行きました。

そしてついにエリヤはエリシャに引き返させようとしていました。気づきましたか？ 彼を引き返そうとして、「私は……」と言いました。そうでなければ、「息子さん、道が少し急すぎるかもしれません。多分それはあなたが歩くには少し狭すぎるでしょう。」あなたはエリヤがどこにいたか知っています、まっすぐでした。そして、神の真の僕が福音を説くところはどこでも、それはまっすぐで純粋な福音であり、そこで説教されます。

16 さて、ある日、彼は預言者の学校に行つて彼らを訪ねました、そして彼らは彼に去るように頼みました。彼らは、「この辺りは私たちにはまっすぐすぎます」と言いました。今日私たちが必要としているのは、小麦をもみから、または正しいことと悪いことを区別する、よりまっすぐな福音の説教です。何が正しく、何が間違っているかを考えてください。

彼らの経験を持つこれらすべての仲間、そして彼らがそうであったすべては、何かを食べるためにただ送り出されました。そのうちの一人は野生のブドウの木を手に入れ、野生のひょうたんを集め、教会の壺で死を調理しました。そして、あなたが最初に知っていることは、彼らは「鍋に死があります」と叫びました。

しかし、エリシャは二重の部分で、何をすべきかを知っていました。それで彼は鍋に一握りの食事を入れて、「さあ、すぐに行つてそれを食べなさい」と言いました。言い換えれば、彼らは....

17 今日、あるタイプでは、メソジスト、バプテスト、長老派、ルター派、ペンテコステ派、その他すべてが混ざり合っており、一方が他方と戦っていると思います。そして、すべてを捨ててそれを廃止する必要はありません。もう一握りの食事が必要です。同じ教会を守ってください。

食事はその学校の家からのもので、それは人々が持ち込んだ食事の供物でした。そして収穫の最初の果物は、食事のすべての粒を同じにする特定のバリを地面に置いたものでした。

そして、この食事が同じであるとき、それは一種のキリストでした。食事は命です。そして、キリストの種類、食事、粉碎されたとき、同じ意味：イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです。そして食事と食事の提供。そして、彼らがこの食事をそこに入れると、キリストを死に至らしめることが命をもたらしました。それが違いを生むのです。私たちの死んだ形で、私たちの違いで、教会の議論やすべてにおいて、もし私たちがキリストをそれに連れて来るならば、それは私たちがそれをするならば、死と人生への分離を変えるでしょう。

アメリカには1900万人のバプテストがいます。アメリカには1300万人のメソジストがいます。アメリカには1100万人のルター派がいます。そしてアメリカの1000万人の長老派。そして神は、どの宗派よりも優れているカトリック教徒の数だけを知っています。しかし、そのすべてにおいて、何が必要なのでしょうか。一握りの食事。私たちは教会に命をもたらす必要があります。そして、キリストは命です。彼は私たちに命をもたらすために来ました。

18 それで、彼らは彼らの論争と彼らの学校と彼らの神学などを持っていました。そしてエリヤはエリシャに、「道は少し難しいかもしれないので、引き返す方がいい」と言いました。しかし、かつてそれに直面した神の人...または、神の義と力のローブである彼の肩に投げつけられた人は、後戻りするのは簡単ではありません。

今朝牧師が言うのを聞いたとき、多くの人が落胆していると言いました。兄弟よ、私たちに必要なのは勇気を出すことです。私たちに必要なのは励まされることです。そうです。試練が来るかもしれませんが、私たちはそれらから免れると約束されたことはありませんが、彼はそれらを通過するために恵みを与えてくださいます。山が高すぎて上に行けない、深すぎて下に行けない、広すぎて周りを回れない場合、彼は恵みを与えて山を通り抜けます。そうです。ただ心配しないでください、しかしキリストに目を離さないでください。キリストが私たちを通り抜けることができる唯一の人だからです。

19 今、私たちは彼らが旅をしているときに彼が学校に来るのを見えています。そして彼は言いました、「あなたは今ここにいます。ここにいて落ち着いて、神学などの優れた教師になりましょう。そして、あなたはおそらくいつかこの大学の学部長になるかもしれませんが、しかし、私はもう少し先に進まなければなりません。」神の力が彼が立っていた場所のすぐ周りにあったとき、神の人が大学の学部長であることに満足していると想像できますか？ いいえ、先生。彼は言った、「主が生き、あなたの魂が生きているように、私はあなたから離れません。」私はそれが好きです。あなたの母親、あなたのパパ、またはあなたの牧師からどれほど落胆が来ても、それを続けてください。彼と一緒にいてください。

20 ヨルダンに彼らは行きました。彼らは渡り、エリヤは言いました、「さて、私があなたのために何をしますか？」

彼は言った、「私に来るあなたの精神の二重の部分」。彼はやるべき仕事があることを知っていました。彼は「二重の部分」と言いました。ただの温かい経験、良い握手、または教会の他の人々との良い交わりだけではありません。しかし、私が欲しいのは、今最高のものの2倍の部分です。

言っておきますが、神が人を世界の任務に就かせるとき、彼は世界が持っているものよりも良いものを持っている必要があります。彼は教会が持っているよりも良いものを持っている必要があります。彼は2倍の部分に行かなければなりません。そして、二重の部分が必要とされる時があったとしたら、それは今日、人々の領域にあります。より良い何か、より高い何か。豆とトウモロコシのパンはとても良いと思いますが、時々少し高く手を伸ばさなければならないこともあります。そして、私たちはそれを行います。私たちはしなければなりません。私たちは登り続けなければなりません。彼らが同じ理由にとどまり続けるならば、イスラエルは後退していました。彼は先に進むか、戻る必要があります。そして、それが教会のあり方です。

21 それで、彼らが進んだとき、彼が「あなたは素晴らしいことを尋ねました。しかし、私が行くときに私に会うなら、あなたはあなたが求めるものを手に入れることができます」と言うまで、それはほんの数分でした。

さて、それは動機の単一性、心の単一性、目の単一性であり、約束に目を留めていなければなりません。今朝あなたが病気で、苦しんでいるなら、一つの大きな約束があります。エリヤによってではなく、神ご自身によって。「あなたが信じることができるなら。」あなたが祈るとき、あなたがあなたが求めるものを手に入れ、あなたはそれを受け取ると信じてください。医者が何を言っても、これがどれだけ行くか、それが行くかに関わらず、約束を守り続けてください。

エリヤは彼に条件を与えます。「私が行くときにあなたが私に会うなら、それはあなたに来るでしょう。」約束があります。「あなたが信じることができれば、信じる者にはすべてのことが出来るのです。」

22 時には自分自身を見て、自分が人生の中でまるでクラゲのようだったと覚えることがあります。神の国に入るために多くの魂を待ち、逃してしまいました。それは霊的な賜物に頼りすぎ、「神よ、もしあなたが示してくださるなら、もしビジョンを与えてくださるなら」と待っていたからです。そして神がビジョンを与えてくださったのに、誰かに説得されて他のことをしてしまいました。

私は今まで、自分が今感じているような信仰の段階に来たことはありません。これは約束であり、そこに踏み出す必要があります。神が行ったこと、癒しや奇跡、さらには私たちのそばで写真を撮るために降りてきたことなどは、世界が始まって以来知られていないことです。そして、まるでクラゲのように立ち尽くしていると、自分自身にも失望してしまいます。今こそ、約束に目を向ける時です。神の恵みによって、それを実行するつもりです。

私は地獄のあらゆる悪魔がそれに攻撃を仕掛けてくることを理解しています。しかし、神の恵みによって、約束に目を向け続けることを目標としています。

23 エリシャは「もしあなたが……」と言いました。エリヤは「私が行くときに私に会うなら、あなたが求めるものを手に入れるでしょう」と言いました。そうです。あなたはそれに目を離さないで、約束を守らなければなりません。さて、もし学校の何人かが、彼が振り返って、「やあ、男の子たち、預言者のすぐ後ろを追って、今どうしているの?」と言ったらどうなるでしょう。彼は多分失敗したでしょう。しかし、彼は学校の考えやすべての教師の考えを気にしませんでした。彼は隣人の考えや家、誰が彼を見たのか気にしませんでした。彼は約束を信じ続けた。

今日私たちに必要なのは、神の約束への信仰です。そして、これが言っていること、またはそれが言っていることに注意を払わないでください。ある兄弟が言ったように、「ある牧師には無言の少女が二人いて、彼ら(神の癒しに対する批判)は子供たちを癒すことができない」と言いました。

批評家に注意を払わないでください。約束を信じてください。神はそう言われました。「信仰の祈りは病人を救い、神は彼らをよみがえらせます。」彼が聞くために1つの聴覚障害者を無音にすることができるなら、彼は聞くために別の聴覚障害者を、無音にすることができます。私たちは彼がそれをしていることを間違いのない証拠によって知っています。約束を信じてください。私たちの目は一つで、耳は一つで、心は一つで、そしてイエス・キリストについて一つの事として。そして彼は彼が約束したことを実行することができます。ああ、それを考えると、それを手に入れるとシーン全体が変わります。神は約束をされました。神はそれを言った人でした。さて、ここに神の代表がそれを言いました。そして今、神ご自身がそれを言われました。では、何が出来るのでしょうか。何も心に留めておいてください。

「私が行くときにあなたが私に会うなら、あなたは約束をすることができます。」と言いました。エリシャはエリヤに目を留めていました。それぞれの側から何が叫んだか、それぞれの側で何が起こったか、前に何が起こったか、または後ろに何が起こったかに関係なく、彼はそれを見ることさえしませんでした。彼はその約束に目を光らせていた。あります。約束にあなたの目。

私たちが先日訪れた女性、スタイラー姉妹と医者彼女がどれほど悪いか(そして私は決して彼女に話しませんでした;愛する人に話しました)、そして彼女がこれまでに元気になることはどれほど不可能であるかを彼女に話しました。さて、兄弟...彼女の義理の息子はそれについて私に尋ねました。私は「彼女が約束を守ることができれば」と言いました。何が起ころうと、約束から目を離さないでください。

24 数週間前、ここのウッズ姉妹と、ここの教会で私たちの懐かしい2人の友人であるウッズ兄弟。私は友達レオとジーンと一緒にミシガンにいました。シカゴの集会を去り、彼らの何人かの人々のところに行き、弓と矢で鹿狩りに行きました。そして、帰り道で妻が私を捕まえて、「ウッド夫人の母親のために祈ってください。彼女の顔を食い尽くしている癌。」そして、「ウッズ姉妹がこんなに心配しているのを見たことがない。彼女は泣いている」と言った。

ウッズ姉妹は、神が足の不自由な少年を癒し、結核などで彼女を癒して以来、常に信仰の英雄でした。しかし、彼女はあきらめていました。その夜、部屋で私たちは祈りました。ウッズ夫人は入って来て、「ブラナム兄弟、行きます」と言いました。そして、私たちはルイビルにいた彼女の母親のところへ行きました。そして、彼女は彼女の鼻の側面に癌を持っていました。そして医者はそれを改ざんし、それを彼女の鼻の側面の小さなリングに、そして彼女の目からちょうど約8分の1インチ上に散らばっていました。骨がそこにあるだけで、食べ尽くすのと同じくらい速く食べます。

25 部屋に入ってひざまずき、「一人で彼女と話したい」と言いました。そして私はその女性と一緒に祈るために部屋に入ります。そして、部屋にいる間、私は「神よ、あなたがその女性に何が起ころうかについてのビジョンを私に見せてくれるなら」と思いました。

ウッズ夫妻は外に座って、ビジョンが何を言うかを見るために待っています。しかし、私がそこにいた間、私は非難されました。私はビジョンを待っていることで非難されました。何か呼び戻されたように見えました。約束がすでに言われているとき、あなたは何をビジョンとして必要としますか?」それで、私はひざまずいて祈りました。そして、祈っている間、何か内側で、約束の信仰に答えました。

戻ってきて、ウッズ夫人、私がそれについて彼女に話したとき、彼女は「何か見ましたか、ブラナム兄弟」と言いました。

私は言いました。「私は正確に何も見たことはありませんでしたが、彼の約束は真実であり、彼はそれをするつもりであると私に告げる何かを感じました。そして、私は彼がそれをするだろうと信じています。」

そして、24時間以内にその癌の終わりが崩壊し始め、かさぶたがその上に形成されます。ご存知のように、癌はかさぶたになりません。それで、それは今ありました、そして、女性は癒されて、家にいます。なんて素晴らしいキリストでしょう。約束に目を留めることによって、神がそう言われました。

26 しかし、時々祈られるとき、私たちは立ち去って、「まあ、それはすぐに終わったのではないので、また戻ったほうがいいのかもかもしれません」と言います。ああ、いや。約束に目を離さないでください。神はそう言われました、それで解決します。それだけです。神がそう言われたら、神は約束を守ることができます、さもなければ神は決してそれを成し遂げられないでしょう。

アブラハムは、そうではないものを呼びました。そして、彼は神が約束されたことを実行することができたと数えたので、25年間不可能に立っていました。アーメン。そして、私たちは信仰によってアブラハムの子供たちです。確かにエリヤは目を離さなかった...あるいは、エリシャはエリヤに目を向けていた。

27 そして、彼らが進むにつれて...そしてしばらくすると、戦車がやって来て、彼らを片側と反対側に分けました。そしてそこで彼はエリヤを拾いました...彼は馬車を踏んで上がって、ローブを肩から外し、エリシャがそれに成長したので、それをエリシャに投げ返しました。だからそれは彼にぴったり合うでしょう。そして、あなたは想像できますか...ああ、私は私の喉がくすぐるのを感じているので、私にあなたの細心の注意を払って欲しいです。何かお聞きしたいのですが、エリシャがこのローブを手にとって自分の肩に置いたときの気持ちを想像できますか? ああ、なんて気持ちだ!

28 これが個人的なことではありませんが、約10年前、ここの説教壇から、「戦士のダビデ、手にスリングを持ち、ゴリアテの前に」という説教をしました。彼らの時代には、私たちが知っていたように、フィールドでの癒しのキャンペーンはどこにもありませんでした。そして、ああ、人々が神の癒しにどれほど批判的であったか。しかし、存在と会った後、何かがありました。そして牧師は私に気が狂っていると言いました、そうはなり得ないのです。しかし、ここの同じ箱から、私はダビデについて話しました、「これ、生きている神の軍隊が、割礼

を受けていないペリシテ人がこの軍隊に逆らうことを私に言うつもりですか？」

羊皮のコートを着てスリングショットを手にした、肩をすくめた小さな縮れ毛の少年。イスラエル軍全体が後ろを向いて立っていて、彼だけが長さ19フィートの槍を持った男と一緒に出て行った。その端にあるものは数シケルの重さがあり、おそらく20ポンドの鋼が削られ、19フィートの槍で、指の長さは14インチでした。

そして、ダビデはおそらく90ポンドの重さで、小さなばかげたオンドリのように上下にバウンドして立っていました。そして、あなたは私に、ああ、あなたはその割礼を受けていないフィリスティーンを彼の代わりにとどまらせ、彼をとどまらせますが、彼は生きている神の軍隊に逆らっていると言うつもりです。オーマイ！なんて英雄だ。

29 「そして、あなた方全員は戦いに行くことを恐れています。」「私に彼を連れて行かせて」と言いました。オーマイ！彼は言いました、「天の神は私にこのスリングショットでライオンを殺させてくれました。彼は私にこのスリングショットでクマを殺させました。そして、彼はその割礼を受けていないペリスティーンを私の手にどれだけ多く届けてくれるでしょう。」確かに。そして、最初の勝利が得られ、ゴリアテが倒されたとき、イスラエルの全軍がダビデに従いました。そして彼らは頭を切り刻み、イスラエルを打ち負かしました...あるいは、ペリシテ人を打ち負かし、自分たちの土地に飛び込みました。彼らは彼らを隅に追いやり、彼らを虐殺し、彼らの都市とすべてを奪いました。彼らは勝利を収めました。

兄弟姉妹、彼らが言ったとき、同じことが超自然の領域でも行われました。「神の癒しはうまくいきません。奇跡の時代は過ぎ去りました。」奇跡の時代が過ぎれば、神の時代も過ぎ去ります。超自然を信じない教会はついに死に、神は教会を去るでしょう...しなければなりません。そして神は約束を与えました、そして神の約束は永遠です。

30 ここで少し前に、何人かの女の子がラジウムにだまされていて、それを浸して時計にラジウムの手を塗っていたとき。私はこれについていくつか持っています。そして、女の子が間違えてブラシを取り、口に刺しました。それは彼女を殺しました。そして何年も後、彼らは顕微鏡を取り、それをその少女の頭蓋骨に置きました、そして彼らはまだそのラジウムが続いているのを聞くことができました、「バリ、ウル、ウル」。それは無限です。それは何度も何度も機能し続けます。それに止まることはありません。

そして、ああ、兄弟よ、もしラジウムがそのような効果を持っているなら、無限の、永遠の、超自然的な、すべての強力な、すべての無限の、全能の神はどれほど多くなるでしょう。彼は同じ効果を持たなければなりません。彼が始めたとき、彼はそれをすべて終わらせなければなりません、さもなければ彼は全能の全能の神ではありません。彼はまだ、彼の言葉に基づいて敵に一步踏み出して挑戦し、そう言うだろうとたくましい信仰を持った誰かを待っています。

31 そして今、何が起こったのですか？偉大な癒しのキャンペーンが始まるとすぐに、オーラルロバーツ、トミーヒックス、そしてフィールド上の他の多くの傑出した男性のような小さな教会でのんびりした何千人もの神の兵士の兵士が剣を抜いて去りました。この剣は、骨の骨髄にさえ、思考の識別者である、出入り、上下、出入りの両方をカットします。彼らは聖書と剣を抜き、それが可能であるとわかったとき、全世界が癒しのリバイバルを得るまで、私たちは神の恵みによって敵を打ち負かしました。できます。

2×4の教会などを持っていた小さな牧師たちは、火をつけて幻を見て、剣をけいれんして出て行き、敵に逆らいました。それがうまくいくことをどうやって知っていますか？偉大な人たち、アップショー議員、イギリスのジョージ王、そして病気になって苦しんでいた多くの偉大な人たちが全能の神の力によって癒されています。ですから、彼らは今それについて何も言うことができません—時間。確かに。

32 それからエリヤが心からの望みの後にその約束を得ることでした。彼は約束が欲しかった。それが彼の動機でした。それが彼のすべてでした。それが彼の人生でした。それが彼の意図でした。すべて、すべて、すべてがその約束を得ることにかかっていた。

私たちは、私たちが話しているこのことについて誠実ではないと信じるように説得されています。今朝のあなたのすべての動機が「私の癒しを神にほめたたえること」にかかっているなら、私は神の力によって癒されると決心しています。私はクリスチャン生活を送ることを決意しています。私は神と平和に歩む決意です。私はそれをやろうと決心しています。私は母親が何を言うか、教会が何を言うか、牧師が何を言うか、他の誰かが何を言うか、世界が何を言うかは気にしません、私は決心しています。それが私の心の唯一性です。」あなたはその時どこかに行くつもりです。

それからエリヤは彼が決心したのを見たとき、得ると言いました...エリヤはエリシャが決心したのを見たとき、彼に約束をしました。さて、約束は、「私が行くときにあなたが私を見ることができれば。私が去るときにあなたが私を見ることができるなら。」さて、それはエリシャに任されています。彼は約束を聞いたかったので、約束を得ました。さて、その中に「if」があります。「私が行くときにあなたが私を見ることができるなら。」

さて、あなたが今朝病気で、あなたが癒されたいのなら、私はあなたにキリストがあなたに約束を与えたことを証明することができます。約束はあなた次第です。「あなたが信じることができるなら。」あなたが信じることができるなら。負けないでください。

33 さて、エリシャは預言者エリヤのローブに包まれました。なんという征服者の行進でしょう。征服者として、彼がどのように道をしっかりと歩いて行ったか。彼はその約束を聞いていた。彼はその力を感じていました。彼はヨルダン川を戦士のように歩いていました。

友よ、神を褒め称えましょう。今朝、キリストの義に身を包んだすべての信者がヨルダンの道に向かって歩いています。そうです。原子爆弾をこさせよう。どのような道でもなされますように。あなたはローブを着て征服者として歩いています。アーメン。「恐れるな、私は世に勝たしめた勝利の力である。」はい、。覚えていますか？「私は世に勝たしめた勝利の力。」キリストがそう言われました。

エリシャは着古された衣を着て、征服者のように歩いていました。正しく。ヨルダンに来ていたのでした。兄弟、あなたに関してこれを言わせてください。これらすべての欺瞞と迷信と浮き沈みがそれに穴をあけて、それがすべてを通して漏れている、疑いですべてが虫食いになっている他の誰かの衣を着てはいけません。あなたは征服者であるキリストの衣を着るのです。かつて聖霊のバプテスマによって救いを教え、かつて神の癒しを教え、今ではそれを否定しているあなたの教会を信用しないでください。すべてが疑いの蛾や他のすべてのものに食い尽くされます。あなたはヨルダンへの道を進んでいるので、戦いに負けたことのない彼の衣を着てください。アーメン。

34 今、彼は着古された衣を着ていました、それは本当です。そして今朝の人々の多くは着古された服を着ています。しかし、彼がヨルダンに来たとき、彼はローブだけでは仕事をしないことに気づきました。そうです。そして、教会、メソジスト、バプテスト、ペンテコステ派、長老派、ああ、私たちには学校があり、私には、聖書のすべての倫理があります。私たちはすべての編まれたローブを持っています、約束。私たちはそれをすべて持っています。ああ、私たちはバプテスマを受けて降りて行きます、そして私たちは非常に使徒的です。私たちは使徒的信仰を持っています。私たちは神の癒しを信じています。私たちは神を信じています。私たちは神の力を信じています。私たちは聖書の中で、聖書が言うようにバプテスマを授けます。私たちは聖霊を受けました。私たちは異言で話しました。私たちはそのすべてを行います。

しかし、兄弟よ、それがあなたが必要とする唯一のものであるならば、あなたがヨルダンに来るときあなたもあなたの不足を見つけるでしょう。ああ、あなたは教えられるかもしれませんが、あなたは賢いかもしれませんが、あなたはDD、神性の医者を持っているかもしれませんが。あなたは博士号、哲学博士を持っているかもしれませんが。あなたはLLD、ラテン博士を持っているかもしれませんが。あなたはあらゆる種類の学位を持っているかもしれませんが。あなたはメソジスト教会のローブを持っているかもしれませんが。あなたはペンテコステ派教会のローブを持っているかもしれませんが。あなたは、あなた、ワンネス、三位一体、またはそれが何であれ、アセンブリのローブを持っているかもしれませんが。そもそも古着です。そうです。そのように考えられてきたいくつかの人工の教義など。

35 そして、たとえあなたがクリスチャンであり、教会がクリスチャンであり、正しい衣を着ていたとしても...しかし、エリシャが目立って、預言者や批評家でいっぱい川の土手の列全体で目立ったとき、彼が何をするかを見ていた。..そしてここで彼はエリヤの衣を着て歩いて来ます。オーマイ! 彼は他の方法で学校に通っていて、教育を受けていて、服従していると彼は信じています。彼には何の問題もありません。彼はヨルダンに降りてきます。世は彼を見ています。

神よ、今日私たちがそれをどのように必要としているか。多くの教育を受けた学者と、その聖書をバラバラにして数学でまとめることができる多くの男性がいます。聖書の歴史を今まで知っている教え方で素晴らしいことをすることができる多くの男性。地獄が点火された時間とそれが消えた時間を誰があなたに言うことができましたか。彼らはあなたにこれらすべてのことを言うことができます。そして、彼らは水のバプテスマを受けました。彼らはそれを衣と呼ぶように、霊的なバプテスマを受けています。彼らはすべてをきちんと整えました。エリシャもそうだった。

36 しかし、彼が危機的な世界に直面するためにヨルダンに降りてきたとき、彼は何を泣きましたか？「エリヤの神はどこにいますか？」それをしたのはエリヤのローブではありませんでした。それをしたのはエリヤの神の力でした。

そして今朝、世界が必要としているのはエリヤの神の力です。あなたは異言で話し、叫び、床を駆け抜けたかもしれませんが、私たちに必要なのは、使徒時代のその日に生きていた命と物を生み出すペンテコストの神の力です。古着は大丈夫でしたが、彼は心に神からの新たな呼びかけを必要としていました。彼は神からの新鮮な油注ぎを必要としていました。彼は川に来るとき、着古した衣を着ていました、しかし彼は奇跡を実行するために神からの真新しい、直接の呼びかけと神からの直接の力を必要としました。

37 そして私の兄弟よ、あなたは神に何かを尋ねることを恐れなでください。あなたは神に要求しなければなりません...あるいは、神が約束されたことを神に求めなければなりません。なぜなら、私が全能ですべての力のある神を紹介しているなら、そして私が神の僕であるなら、私は神の働きをしなければならいからです。そして、もし私が神の業をするなら、私はこれらのことを実現するために神の人でなければなりません。なぜなら神は私に不可能を生み出すように要求しているからです。私は彼に尋ねなければなりません。私は彼を呼び求め、そこに立って、「神様、あなたはそれを約束されました」と言わなければなりません。そうですか。すべての人。

「あなたがたは力を受けるであろう。」使徒行伝1:8、「聖霊があなたに降る時」。聖霊があなたに臨んだ後、あなたがクリスチャンとして衣をつけた時、あなたの信仰がキリストに置かれた後、あなたは力を受けるでしょう。あります。はい。

そして、兄弟、姉妹、今朝あなた方一人一人...病人のために祈る前にこれを言ってもいいですか、神の助けによって、私が10年前にこのプラットホームで説教しているようにあなたが私のために祈ってくれますかダビデとゴリアテ。

さて、ゴリアテが私を邪魔しているわけではありません。神は私の前で彼を殺されました。しかし、私を妨げているのは、信仰の欠如、私が知っていた何かの欠如が周りにあったことです。そして今朝、この小さな幕屋の前で、私は叫んでいます。「この約束をした神はどこにいますか？ 私たちと出会った神はどこにいますか？ 神よ、前に出て、勇気をください。私に力を与えてください。何が来るか行くかに関係なく、私に決意を持ってください。暗く見えても、見えても……どのように見えても、先に進んでください。約束は真実です。」

38 兄弟、姉妹、近いうちのいつか...今朝ここにいる罪深い友たち、そしてキリスト教になりすまそうとしている人々に関して、あなた方は教会に属しているかもしれませんが。それはとても良いことです。私はそれに対して何も言うことはありません。あなたの素晴らしい学術教育やあなたの神学に反対するものは何もありません。私はそれに反対するものは何もありません。しかし、ああ、神はどこにいますか？

結局、それはエリヤではありませんでした。その川を開いたのはエリヤではありませんでした。それは彼のローブではありませんでした。エリヤはそれを肩から取りました。彼はエリヤがしたのと同じようにそれを折りました。しかし、彼がそれを少し振り始めたとき、そこには力がありませんでした。それから彼は神がどこかにいることを知って泣きました。「その神はどこにいますか。彼はどこにいますか？」それから何かは預言者を襲ったに違いありません、なぜなら彼はそのローブを振って水を打ったので、彼女はそこに向かって開いたのです。そして、その日の聖職者の前に、その日の批評家の前に、彼はエリヤが彼の前にしたようにヨルダンを横切って歩きました。

39 私たちは教えを必要としません、私たちはそれを持っています。しかし、私たちはエリヤの神が必要です。私たちの教会にはエリヤの神の力が必要です。関係なく、私たちをそこに留めさせ、神の言葉を正しく呼ぶ力。そして、私たちは今朝、ヨルダンへの道を進んでいる人間として皆ここにいます。そして、彼がヨルダンに来たとき...あなたはこれらの朝の1つまたはこれらの夜の1つにそこに到着するつもりです。彼がヨルダンに来たとき、彼は征服者として歩いていました。しかし、彼がヨルダンに来たとき、それは違いました。彼は着古された衣を着ていました。別の男がそれを着ていました。しかし、それは良い衣でした、そして彼はその衣を着ている人が何であるかを知っていました。

40 そして、兄弟、姉妹、これらの朝の1つで私はヨルダンに降りてきました。私は今日の午後を考えていました、私たちはライト兄弟と姉妹のところに行きます。彼らを忘れないでください、これは彼らの黄金の結婚式の記念日です。私はこの教会を出て、彼らと夕食をとります。

先日、「50年」と思っていました。そして、私は彼らがよく年をとって、打たれているのを見ます。「はい、私は47歳です。彼らは私が生まれる3年前に結婚したばかりです。」47、私はヨルダンに向かって行進しています。私は降りなければならない。私はそこに着かなければなりません。そこに着きます。路上での事故かもしれません。飛行機の中で空中から落ちるかもしれません。私はどこかで悪魔の投げ矢で撃たれて死ぬかもしれません。どうなるかわかりません。しかし、私が知っていることが1つあります、私は行きます。しかし、私はヨルダンに向かって歩いています。しかし、そこに着いたら、私も着古された衣を着ているということを知りたいのです。私は自分の物を信用していません、それは良くないからです。

エリシャはエリヤの衣を手取るやいなや、彼をバラバラに引き裂いて投げ捨てたからです。そして、それは私がキリストを見つけたときのやり方でした。私は自分自身、自分の考え、自分のナンセンス、自分のささいなことを引き裂きました。そして、私が小さなバプテストの説教者だったとき、私はちょうど同じくらいだと思いました...私は誰かでした。しかし、私はそれを引き裂きました。私は彼の衣を着ました。そして、私がヨルダンに来るとき、私は自分が彼の衣に包まれているのを見つけたいです。彼はそれに従います。そして、私たちはいつかそこに到着します。それでは、ちょっとお祈りしましょう。

41 天のお父様、私たちは今朝ヨルダンに征服者として行進しているので、いつの日か私たちはヨルダンに何かを提示しなければなりません、それは死ぬことです。そして、ああ、それはなんと恐ろしいことでしょうか、神からの分離。渡ることはできません。いいえ。しかし、エリシャがそこに着いたとき、彼はエリシャの衣を着ていました...エリヤのローブ。そして、彼が衣を脱いだとき、...あなたの目の前で喜んでいたエリヤ、そしてあなたは彼を受け入れ、あなたと一緒に天国に連れて来ました。そしてエリシャは彼のローブを着ていたので、彼はヨルダンに死、エリヤのローブを提示しました。そしてそれは受け入れられ、ヨルダンが開いて彼は歩いて渡りました。

親愛なる神様、いつか私たちは降りて来なければなりません。良い業をあらわにすることはできません。何もありません。私たちは世界で何も提示することはできません。私は何も提示しようとはしませんが、イエスの功績を完全に信頼しています。あなたは彼を受け入れ、彼を死からよみがえらせました。そして、彼は神の御前に連れてこられました、そしてそこでそれは永遠にとどまります。神様、私はそれをあなたに提示したいと思います。私は彼を信じています。そして私は彼を愛しています。そして恵みによって、彼は私たちに彼の衣を着せました。

そして、父よ、私はあなたが戦いの日に今私たちを助けてくれることを祈ります。そして、神の人が神の業をしなければならぬところで、あなたが私たちにキリストの衣、聖霊の力を取り、彼に住んでいた神を呼び求めてくださるよう祈ります。それを許可します。キリストの名において、私たちはそれを求めます。

42 そして、頭を下げている間、今朝ここで、この衣を着ていない状態でヨルダンまで歩いて行こうとしている人がいるのではないかと思います。イエス・キリストの衣を着ていない人がいて、一度は神の御子が着ていたのに、今朝は持っていないのか、神に手を挙げていただけないでしょうか。そして、「親愛なる神様、この時間、私は今それを受け入れたいのです」と言います。神はあなたを祝福します、ご婦人。他の誰かがあなたを育てますか...神はあなたを祝福します、息子。他の誰かがあなたの手を上げるだけですか？神はあなたを祝福します、小さな男の子。若い男、神はあなたを祝福します。他に誰か手を挙げてくれませんか？神はそこに戻ってあなたを祝福します。

43 「今朝の神の助けによって、私は自分の自己正義、自分の考え、そして私が生きてきた喜びと大きな時間と罪についての考えを捨てたいのです。そして私はキリストに衣を着せてもらいたいです。今朝、彼の衣を使います、なぜならそれが完璧なものだと知っているからです。」神はあなたを祝福します、息子。

他の誰かが「私はただ手を上げます……」と言います。あなたは手を挙げて、「私は今、私の人生で聖霊を受け入れたいのです。私は彼の義に服を着せられたいのです。その日そこに着いたとき、私は自分自身を提示して言うことはしません。「さて、あなたが知っている、私は誰かに石炭を買った。私はこれをしました。」それはいいです、それはとてもいいです。そのためには、あなたが生きるために何かが必要ならばなりません。そして、その行為を通してのみあなたは救われることができます。手を挙げてください、「キリストよ、私は今、自分の道を捨て、あなたの道を受け入れます。私が道の終わりに来たとき、あなたに私を憐れんでほしいのです。」神はあなたを祝福します、ご婦人。神はあなたを祝福します。大丈夫です。さて、祈りをします。

44 さて、義なる天のお父様、7、8、10の手が上がりました。私は彼らの状態を知りません。あなたはそれらについてすべて知っています。わかりません。しかし、彼らは今日困窮しており、彼らは彼らが必要として

いることを認識しており、彼らは困ったときに助けに来て受け入れてくれるのです。今近い素晴らしい時間を見るために：原子爆弾、私たちを待っている素晴らしいもの。

そして、天のお父様、あなたがこれらの人々を祝福し、今日あなたの手を彼らに置き、彼らのすべての不法と疑いを取り除くように祈ります。そして、彼らが古い虫食いの自己正義のローブを捨てることができますように。そこでは、潰瘍虫とクリケットと迷信と教会主義の蛾がそれを通して穴を食べました。そしてそれはもはや成り立たなくなります。彼らがそれを捨てて手を伸ばし、主イエスのローブを手に入れますように。言ってやるがいい。「私は彼を信頼しています。私は自分の正しさや自分の考えではなく、この時からあなたを信頼しています。」父よ、彼らがそれを受け取ることを叶えてください。私たちはそれにキリストの名によって尋ねます。アーメン。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7